ポルト／杉浦正美画

2001年 ショップカレンダー

1 JANUARY

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

4 APRIL

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5 MAY

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6 JUNE

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7 JULY

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

10 OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

●上記のカレンダーの赤数字は名機の休日となっております。

株式會社 名機製作所

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)48-2111(代) FAX (0562)47-2316
ホームページ http://www.meiki-ss.co.jp/

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK このパンフレットはソイインク(大豆油)を使用しています。

発行責任者 榊原 政雄 2001.1.3000S

MEIKI NEWS

2001年1月発行 No.168
名機ニュース

最近の市場動向と当社の取組について

展示会の御礼とお知らせ
2001年度名機スクール開校スケジュール
2001年ショップカレンダー

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて我が国の経済は、企業収益は改善し設備投資も増加に転じ、景気は今後とも緩やかに回復すると見られておりますが、まだ金融システムに対する不安やアジア経済、米国経済、原油価格の動向などの不安材料が残っております。また、日本の政局不透明などの要因が加わって株価も低迷している状況におかれております。

このような環境のなか、弊社は全社員が心を一つにして21世紀の幕開けにふさわしい世界初の直圧式電動射出成形機NADEMのシリーズ化をはじめ、お客様の潜在ニーズを実現した新商品の開発にさらなる経営資源を投入して、創造力の高い開発型経営をめざしてまいります。そしてお客様と喜びを共有できますよう、全力を投入する所存でございます。

本年も皆様方の益々のご発展をお祈り申し上げますと共に、弊社に対しまして従来にも増してご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 酒井 康一

MEIKI ●地球にやさしい21世紀のテクノロジー［未来を考える企業です。］

The opening of the 21st century

20世紀の終盤は、テレビのデジタル放送開始をはじめ様々な分野でデジタル化が進み、21世紀を迎えた私達の生活様式も大きく様変わりしようとしています。そのなかで、パソコン・携帯電話・ディスク・ICカードなどに代表される情報技術関連の製品は、軽薄短小化と高機能化が驚異的なスピードで進化しており、それらを支える部品を製造する機械も時代に乗り遅れないよう進化していかなければなりません。

また一方では、排ガス・フロン問題、燃料電池など世界的に「環境保護」・「エネルギー対策」に関心が高まり、個人・企業・国家単位でそれぞれの対応が求められるようになりました。

そのような環境のもと当社は、ニーズの先取りを念頭に絶えず時代をリードする製品を開発してまいりました。省エネ・クリーン化を実現した直圧式電動射出成形機「NADEMシリーズ」、液晶ディスプレイには欠かせない導光板専用射出成形機、ITの主役光ディスク専用射出成形機「MDMシリーズ」、リサイクル材などが利用できる異材質複合一体成形用2色・サンドイッチ成形機、ICカードやビルドアップ基板製造に抜群の威力を発揮する真空加圧式ラミネータ「MVLPシリーズ」、電子部品として必要不可欠なプリント配線板を製造するホットプレス「MHPC-Vシリーズ」など、21世紀の先端技術を担う当社の最新鋭機についてご紹介いたします。

直圧式電動射出成形機

当社が、1942年日本で初めて射出成形機を開発して以来半世紀以上経過していますが、20年程前までは型締方式について直圧式とトグル式のどちらが良いか、盛んに論じられたものです。それぞれに一長一短があるため優劣がつかず、今では日本の油圧機市場を二分しているといわれており、もはやユーザーの好みの問題といっても過言ではありません。ところが最近の我が国では、小型機は言うにおよばず中・大型機まで電動式射出成形機が注目されていますが、そのほとんどがトグル式の型締機構です。当社は、直圧式が良いとの信念に基づき一貫して直圧式にこだわってまいりました。その最大の理由は台盤のタワミが少なく、均一圧締めできるため、金型の寿命が長くなるばかりでなく、成形品の中バリが出にくい点にあります。そのようなポリシーを背景に、長年にわたり培われた実績とノウハウをベースに斬新なアイディアを盛込んで開発した電動射出成形機「NADEMシリーズ」は、直圧式の型締機構（特許出願中）で、型締力 80、120、180、250、360、500トンの6機種をラインアップしております。これまで油圧機ではトグル式に対して比較的弱点といわれてきた消費電力、ドライサイクルタイムなどの問題点も解消した「NADEMシリーズ」の特長は次の通りです。

■型開閉・エジェクタ・射出・計量動作共に、当社が独自に開発した小型・高出力のACサーボモータによるダイレクト駆動のため、伝達ロスがなく、驚異的な立上げ・立下げ応答と抜群の停止精度を実現。

■背圧制御は、特殊背圧発生装置を「サーボバランス」制御することにより、低圧域での精度アップ、さらにロードセル・ベアリングの長寿命化を実現。

■コントローラは、高操作性を追求して開発したNADEM専用の「VISTAC−α」を搭載。12.1インチのカラー液晶画面を直接タッチして成形条件が入力できるので、カーソル移動の煩わしさがない。

■ベルト・プーリを使用しないダイレクト駆動のため慣性モーメントが小さく、ベルトのノイズや摩耗によるゴミの発生がなく、ベルト交換・テンション管理は不要。

NADEM Series

導光板専用射出成形機

液晶ディスプレイは、パソコン、携帯電話、カーナビゲーション、電子手帳などのIT関連機器をはじめテレビ、ゲーム機、腕時計、電卓など様々な分野で使われており、需要はすさまじい勢いで拡大しています。その液晶ディスプレイを構成する部品の一つに導光板があります。材質はアクリル樹脂で、ほとんどが射出成形機によって生産されていますが、薄型・軽量化はもちろん大型化の要求もあり、成形は決して簡単ではありません。光源から遠くても輝度を低下させることなく、面全体を均一に光らせる必要があるため、樹脂本来の透明度を確保し、かつヒケ・ソリなどの不良現象がないことはもちろん板厚を均一に保つことが重要となります。この導光板の成形は、光ディスク基板の成形と非常に類似点が多く、当社は、ディスク成形業界でNo.1の評価をいただいている技術とノウハウを応用し「射出成形機」・「金型」・「周辺機器」・「成形技術」のトータルシステムを開発しました。以下にその特長をご説明いたします。

射出成形機	●射出圧縮成形に対応した高剛性台盤 ●省スペースのクリーンルーム仕様 ●当社独自の「ダイナメルタ」射出機構による、黄バミの低減と輝度の低化防止
金　型	●高速射出を可能にする真空機能 ●射出圧縮行程の精度を追求した、大径ボールゲージによるセンタリング機構 ●均一な冷却効果を流動解析した高効率冷却回路 ●バルブゲートの採用による、ホットランナの逆流防止
成形技術	●専用射出成形機と射出圧縮真空金型によるハイサイクル成形 15インチ導光板であれば、成形サイクルタイムは、30秒以下

M-450C-LGP

ディスク専用射出成形機

「DVD買った?」… という会話が日ごとに増えていると、お気づきになったことはありませんか? ソニーのゲーム機プレイステーションⅡが先ず日本、続いてアメリカ、ヨーロッパで発売されてからは、DVDが身近に感じるようになっており、また松下電器と任天堂が提携したφ80ディスクやマイクロソフトの「Xbox」などのゲーム機ソフトは多彩です。しかし、アメリカでは映画ソフトの人気が高く、映画関係のDVD生産が増えています。一方、昨年の前半まで非常に活発だった台湾のCD-Rは、供給が需要を上回っているため生産を調整していますが、DVD-R,DVD-RAM,DVD-RWなどの記録型ディスクは、今後飛躍的に伸びると考えられます。近い将来には、レーザーのビーム径が小さくなることで、一層高密度で薄いディスクが出現します。これら様々なディスク基板に対し、当社のディスク専用射出成形機 MDM-Ⅰ(シングル・キャビ)、MDM−40W・MDM−70W(ツイン・キャビ)は十分対応可能ですが、生産性はもちろん操作性も重視した更なる改良を続けニーズを先取りした「成形機」・「金型」・「周辺機器」・「成形技術」を一体とするシステムを開発し、業界をリードしていく所存です。

MDM Series

ラミネータ

MVLP真空加圧式ラミネータは、フレキシブル基板の感光性カバーレイフィルムや、高密度化のために薄葉化する基板の積層用として開発された装置です。従来のロール式ラミネータで問題となっていたロール圧のムラ、脱気不良、加熱不足、埋め込み不良などを、真空下で静圧に近い状態で全面を貼り合わせますので、脱気不良、加圧ムラが起こりません。特に表面に凹凸のある形状物の均一加圧に威力を発揮します。
このような特長を生かして、当初の開発目的であったフレキシブル基板のカバーレイから最近ではICカードやビルドアップ基板、FPDパネルへと用途は拡大しています。
21世紀は光学フィルムの微細パターンへの薄膜転写や、ウエハー用ラミネートの実用化に向けて開発を進めてまいります。また、自動化に向けては、前後装置の開発など、付帯設備の充実を図っていく所存です。

MVLP Series

2色・サンドイッチ射出成形機

30年前の技術が、今見直されています。当時、2色・サンドイッチ成形機は、多色成形や大理石模様といった成形品の補強的要素やビジュアル要素およびコストダウンなどが重視されていましたが、現在では更に「地球環境保護」・「省資源」の観点からも注目されています。

■2色成形機
(色調、樹脂を変えます。)

- ●同一樹脂を用い、色調を変えます。
- ●異材質樹脂を用い、それぞれの部位の機能強化を行います。
- ●2層成形としても利用できます。

■サンドイッチ成形機
(成形品のスキン層とコア層の樹脂を使い分けします。)

- ●コア層に、スキン層と同一材質のリサイクル材を使いコストダウンを図ります。
- ●コア層に、発泡材を使い成形品のヒケ防止に利用できます。
- ●コア層に強度の高い樹脂、スキン層にソフト材を使い、触感を高めます。
- ●コア層とスキン層に全く同じ樹脂を使用すれば、射出能力は倍増します。

M-100C-MJ

ホットプレス

私たちの身の回りにある電子機器のほとんどに、プリント配線基板が使われています。その中でも携帯電話の例で分かるように電子機器の小型化、軽量化、高機能化は急速に発達しています。そのため電子機器に搭載する半導体を始めとする電子部品の小型化、薄型化に伴い、プリント配線基板も高密度化、薄葉化、多層化が進んでいます。
これらのニーズに応えるべく当社の多層プリント回路基板の真空ホットプレス"MHPC-V"は、長年皆様方に親しまれている高精度の加工技術や、組立技術、将来思考を重点的に視野に入れた設計技術で21世紀のプリント回路基板のご要望に満足していただけるよう努力していく所存です。

MHPC-V Series

展示会ご来場の御礼

昨年の秋、「第18回群馬プラスチック工業展」と「2000 名古屋プラスチック工業展」が開催され、
当社が自信を持って開発した直圧式電動射出成形機を中心に出展しました。
いずれの展示会も、当社ブースに多数のお客様にご来場いただき、盛況裡に無事終了することができました。
ご来場いただきました皆様方からは、「素晴らしい」、「期待通りの機械だ」、「早くシリーズ化を進めて欲しい」、
「発売はいつからだ」などのお褒めのお言葉やご要望を賜り本当にありがとうございました。
展示会場にお越しになれなかった皆様には、概要を簡単にご紹介いたします。

「群馬プラスチック工業展」

■会　期：平成12年10月20日～22日［3日間］
■場　所：群馬県高崎市「ビエント高崎展示会館」
■主　催：群馬県プラスチック工業振興協会
　　群馬県・前橋市・高崎市・桐生市・伊勢崎市・太田市
■出展機：直圧式電動射出成形機「NADEM1200」型締力120トン
　　ハイスピードで滑らかな動きは、必ずご満足いただけたものと自負しております。

また、同時に開催されましたNADEM機に関する技術説明会も満席となり、当機に対する関心の高さがうかがわれました。

「名古屋プラスチック工業展」

■会　期：平成12年11月11日～14日［4日間］
■場　所：名古屋市港区「ポートメッセなごや」
■主　催：中部プラスチックス連合会、日刊工業新聞社
■出展機：直圧式電動射出成形機「NADEM3600」型締力360トン
　　サーボモータのダイレクト駆動による、動きのシャープさと静かさをご覧いただきました。
　　高速・高圧充填射出成形機「M-50C-AS-DM」型締力50トン
　　油圧機ならではの高射出力による薄肉成形とスプルーリターン装置によるリサイクルをご提案いたしました。

※詳細説明をご希望の方は、最寄りの当社支店、営業所までご一報願います。
営業担当者がすぐにお伺いします。

プラテックス大阪2001 出展のお知らせ

3年周期で開催される、西日本最大のプラスチック・ゴム関連の展示会「プラテックス大阪 2001」に、開発を発表して以来、大変ご好評をいただいている直圧式電動射出成形機「NADEMシリーズ」数台を出展し成形の実演を行います。展示会の概要は次の通りです。どうぞご期待ください。

■会　期：平成13年4月4日（水）～7日（土）［4日間］
■会　場：「インテックス大阪」大阪市住之江区南港北1-5-102
■主　催：日本プラスチック機械工業会、（社）日本合成樹脂技術協会

2001年度 名機スクール開校スケジュール

	基礎コース	成形応用コース	油圧・電気コース	熱硬化性基礎コース	電動成形機基礎コース	海外コース
2001 4月	2～6日 9～13日					23～27日
5月	7～11日	14～18日			28～6月1日	
6月	4～8日		11～15日			
7月	2～6日 23～27日	9～13日				
8月	27～31日				6～10日	
9月	3～7日	10～14日				24～28日
10月	1～5日		22～26日	15～19日		
11月	26～30日	12～16日			5～9日	
12月	10～14日 17～21日					
2002 1月	21～25日	28～2月1日				
2月	25～3月1日		18～22日		4～8日	
3月	4～8日	11～15日		25～29日		

■開校時間：初日はAM9:00よりPM5:00まで
　　2日目～5日目はAM8:30よりPM5:00までです。
■場　　所：当社本社名機スクール内（愛知県大府市北崎町大根2）
■募集人員：定員は基礎コース15名、その他のコースは10名です。
　　定員をオーバーする場合は日程を変更していただくことがありますので、ご了承願います。

※申し込み手続き等詳細につきましては、各支店・各営業所までお問い合わせ願います。

モルダ事業部	国際部	〒100-0005	東京都千代田区丸の内3-1-1（国際ビル）	TEL (03)3212-7731㈹	FAX (03)3212-7730
	東京支店	〒100-0005	東京都千代田区丸の内3-1-1（国際ビル）	TEL (03)3212-7731㈹	FAX (03)3212-7730
	中部支店	〒474-8666	愛知県大府市北崎町大根2	TEL (0562)47-2391㈹	FAX (0562)47-2395
	大阪支店	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田3-4-32	TEL (06)6386-2151㈹	FAX (06)6386-0932
	郡山営業所	〒963-8813	福島県郡山市芳賀3-3-9	TEL (024)942-2031㈹	FAX (024)942-2032
	足利営業所	〒329-4216	栃木県足利市迫間町字西浦445	TEL (0284)91-0816㈹	FAX (0284)91-0044
	埼玉営業所	〒362-0011	埼玉県上尾市大字平塚字西原840-1	TEL (048)776-3811㈹	FAX (048)776-3815
	厚木営業所	〒243-0213	神奈川県厚木市飯山2120-11	TEL (0462)42-0493㈹	FAX (0462)42-2046
	静岡営業所	〒422-8036	静岡県静岡市敷地2-22-23	TEL (054)238-0826㈹	FAX (054)238-0827
	北陸営業所	〒933-0807	富山県高岡市井口本江494	TEL (0766)24-1012㈹	FAX (0766)24-1014
	三重営業所	〒514-0815	三重県津市大字藤方1563-1	TEL (059)223-1671㈹	FAX (059)223-1672
	広島営業所	〒734-0025	広島県広島市南区東本浦町11-4	TEL (082)283-7941㈹	FAX (082)283-7948
	九州営業所	〒816-0911	福岡県大野城市大城1-24-1	TEL (092)503-5882㈹	FAX (092)503-5890
ディスク事業部	名古屋	〒474-8666	愛知県大府市北崎町大根2	TEL (0562)48-8179㈹	FAX (0562)48-2412
プレス事業部	名古屋	〒474-8666	愛知県大府市北崎町大根2	TEL (0562)48-2237㈹	FAX (0562)48-2441